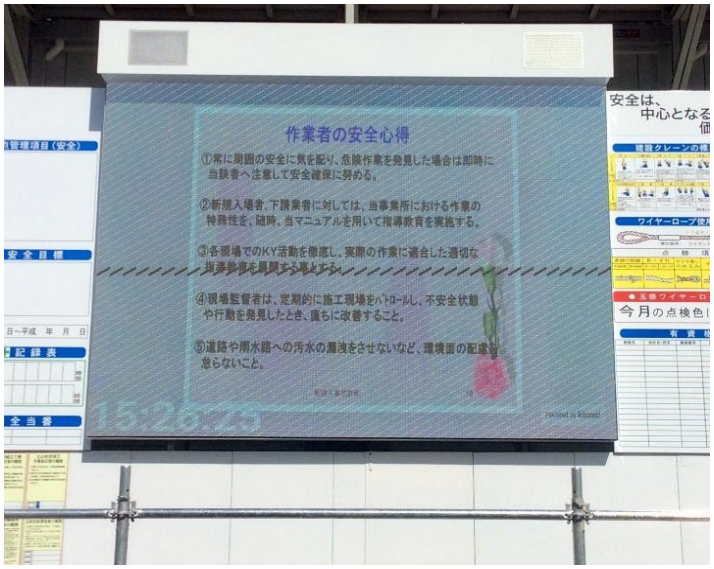
作業者の安全心得
①常に周囲の安全に気を配り、危険作業を発見した場合は即時に当該者へ注意して安全確保に努める。
②新規入場者、下請業者に対しては、当事業所における作業の特殊性を、随時、当マニュアルを用いて指導教育を実施する。
③各現場でのKY活動を徹底し、実際の作業に適合した適切な指導歩行を励行する事とする。
④現場監督者は、定期的に施工現場をパトロールし、不安全状態や行動を発見したとき、直ちに改善すること。
⑤道路や雨水路への汚水の漏洩をさせないなど、環境面の配慮を怠らないこと。
安全は、
中心となる
安全目標
記録表
全当番
ワイヤーロープ
今月の点検色

今月の安全目標
建設機械の転倒災害の防止
電動工具による災害の防止
第三者との接触災害の防止
無事故の防止
目標時間
20000
5.23
2968
今週の安全当番